

# 立川市シェアサイクル実証実験について

## 事業概要

### □ 目的

公共交通機能の補完、自転車を活用した回遊性・アクセス性の向上

### □ 事業主体

立川市(担当課:まちづくり部交通対策課)

### □ 運営主体

OpenStreet株式会社(公募により決定)

### □ 利用料金

30分130円、30分経過後15分あたり100円、12時間1,800円

### □ 実施期間

令和4年4月から令和7年3月まで(3年間)

### □ ステーション設置数(令和4年8月1日現在)

32か所

## 立川市シェアサイクル実証実験について

## シェアサイクル自転車の概要

## BAAマーク付き国産電動アシスト自転車を採用



PAS ナチュラ XLデラックス 26型		
規格	BAA ※	
全長	1,870mm	
全幅	560mm	
サドル高	745~885mm	
タイヤサイズ：前後	26×1 1/2WO	
適応身長を目安	145cm以上	
車両重量	26.8kg	
補助速度範囲	比例補助	0km/h以上10km/h未満
	逡減補助	10km/h以上24km/h未満
一充電あたりの走行距離 (標準パターン)	強モード	45km
	標準モード	54km
	オートエコモードプラス	76km
電動機形式(定格出力)	ブラシレスDCモーター (240W)	
変速方式	リヤハブ内装3段	
バッテリー	リチウムイオン電池	
電圧 / 容量 / 充電時間	25.5V / 12.3Ah / 約3.5時間	
照明装置	ホワイトLEDバッテリーランプ (1W)	

# 立川市シェアサイクル実証実験について

## シェアサイクルステーションの概要



自重で支える方式  
アンカー留め不要で容易に  
設置可能

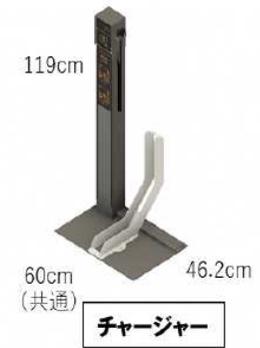


ジオフェンス管理  
自転車のステーション以外での  
返却を防止、満空制御



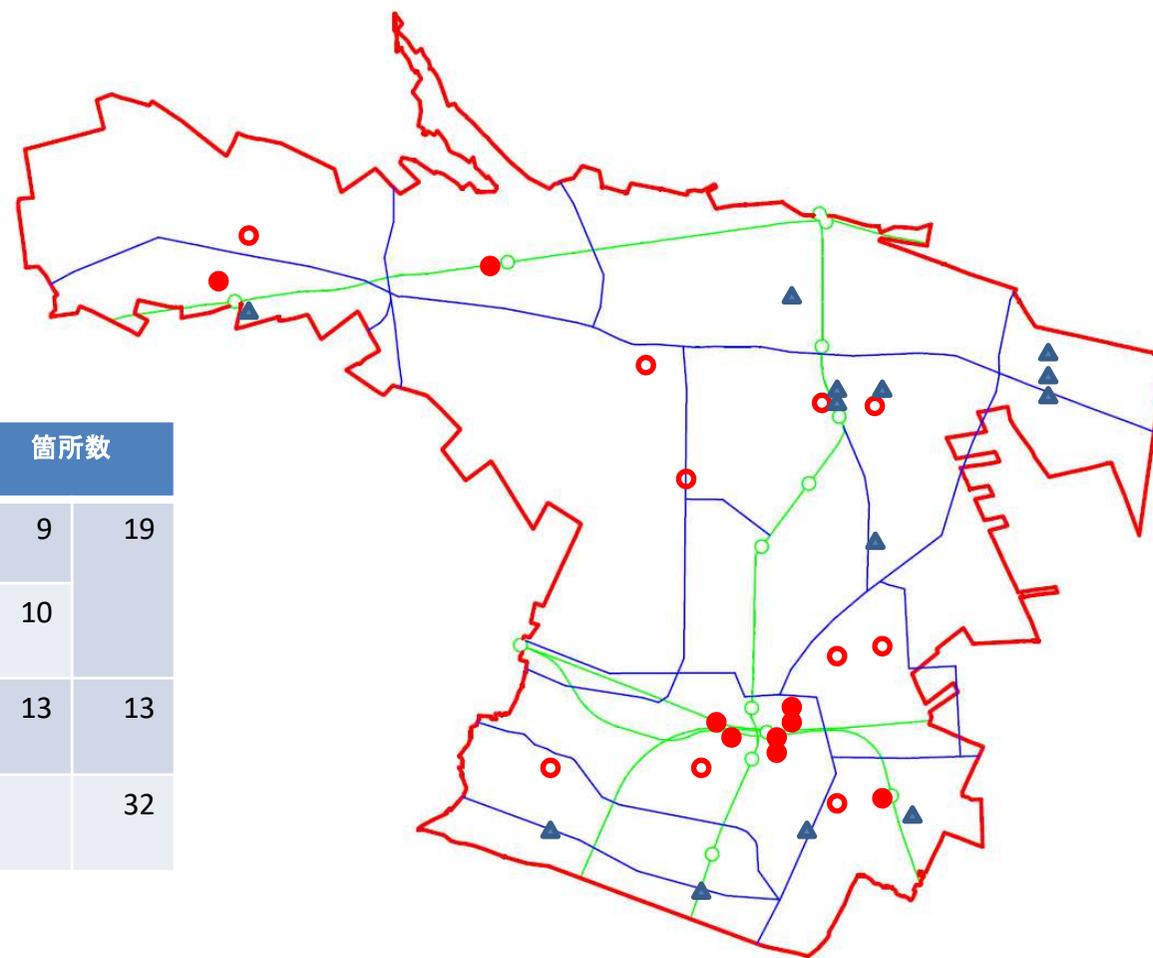
利用方法や料金体系、操作  
方法等を記載

既存ステーションも後付け工事で  
チャージャー化可能  
(別途電気配線工事)



# 立川市シェアサイクル実証実験について

## シェアサイクルステーションの設置状況

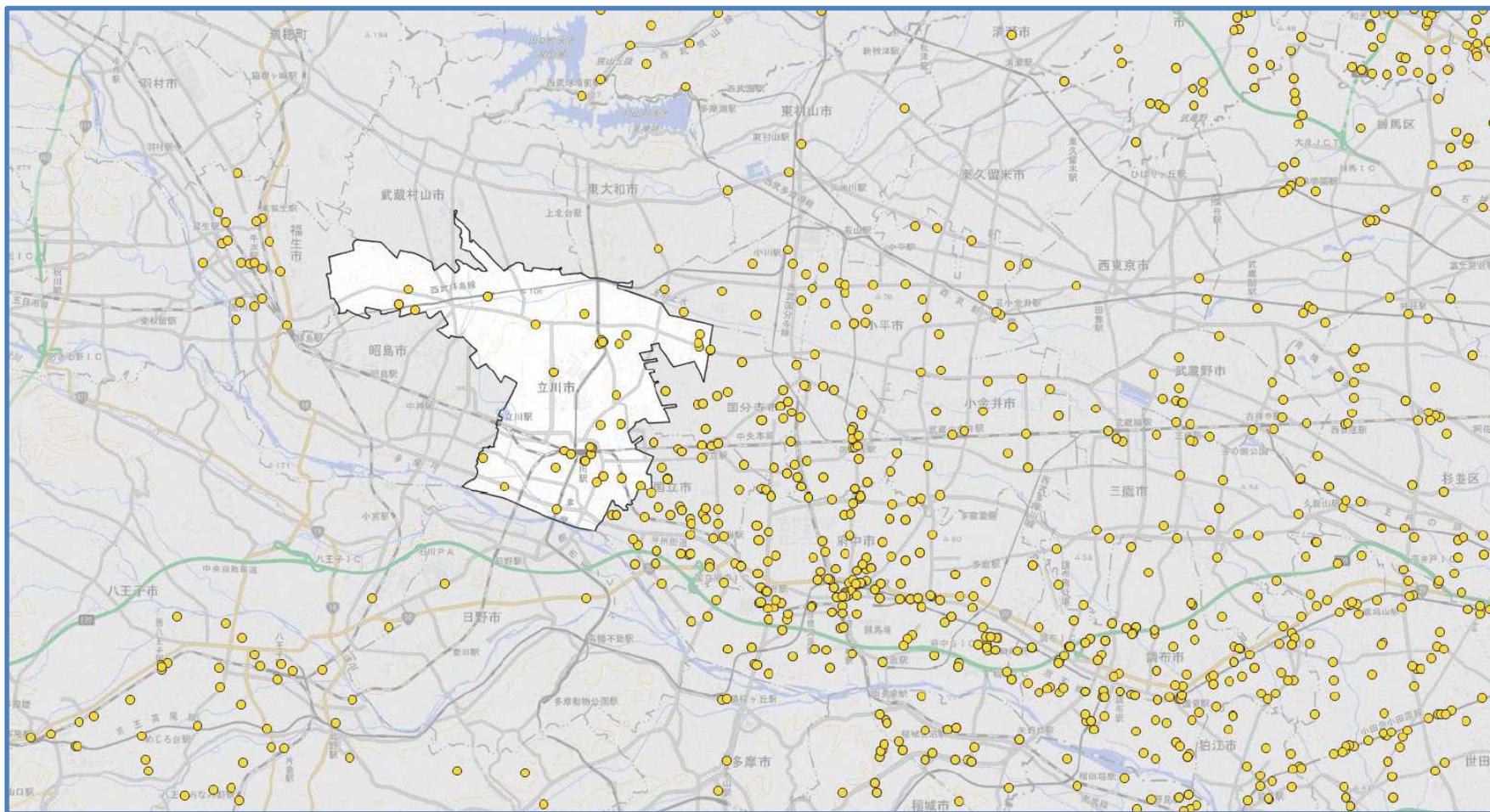


	記号	用地の種類	箇所数	
公有地	●	駐輪場	9	19
	○	上記以外の公有地	10	
民有地	▲	民有地	13	13
合計				32

# 立川市シェアサイクル実証実験について

## 近隣市のシェアサイクルステーション

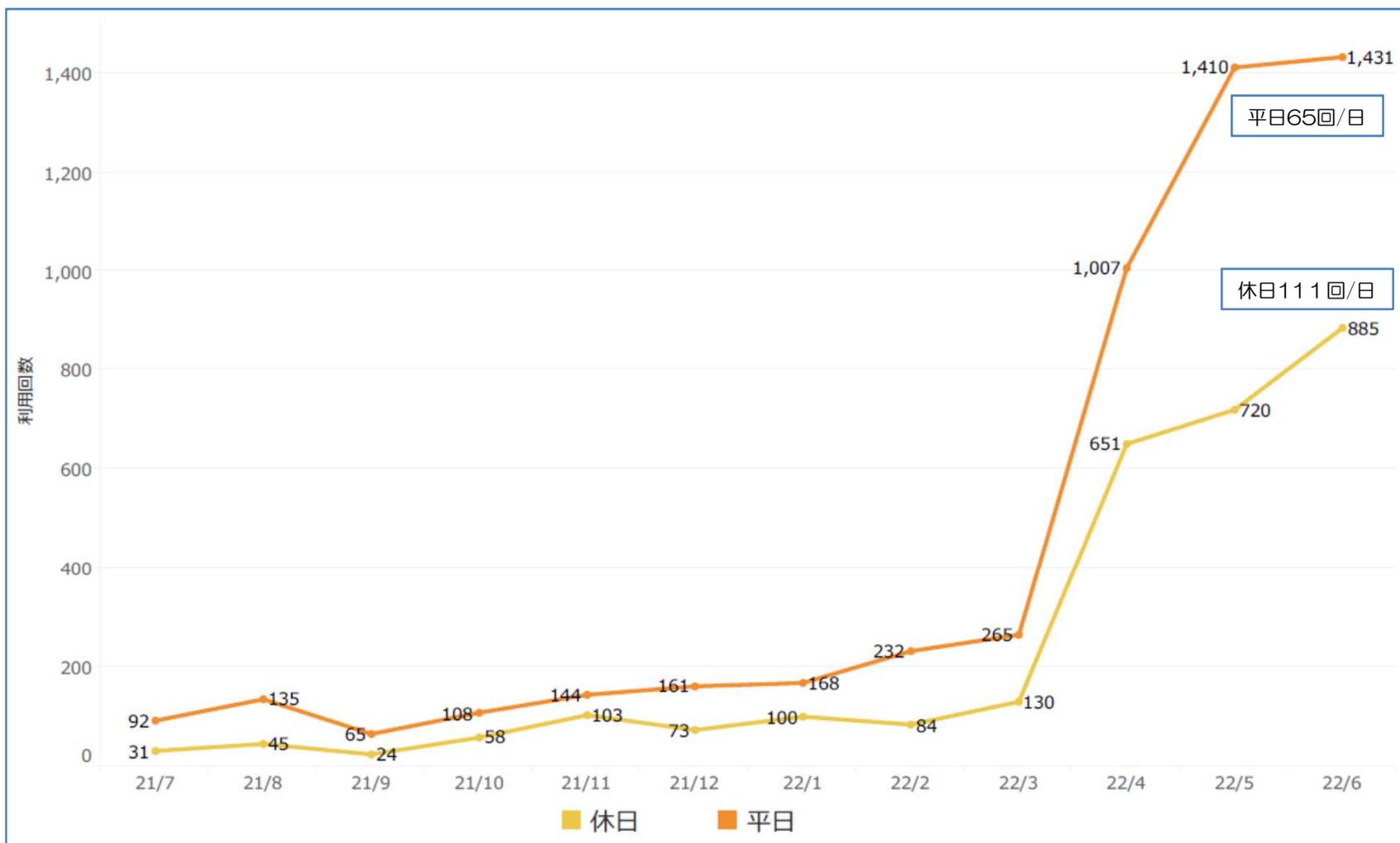
出典:OpenStreet(株) 令和4年7月27日時点データ



# 立川市シェアサイクル実証実験について

## ステーションの平日・休日別利用回数

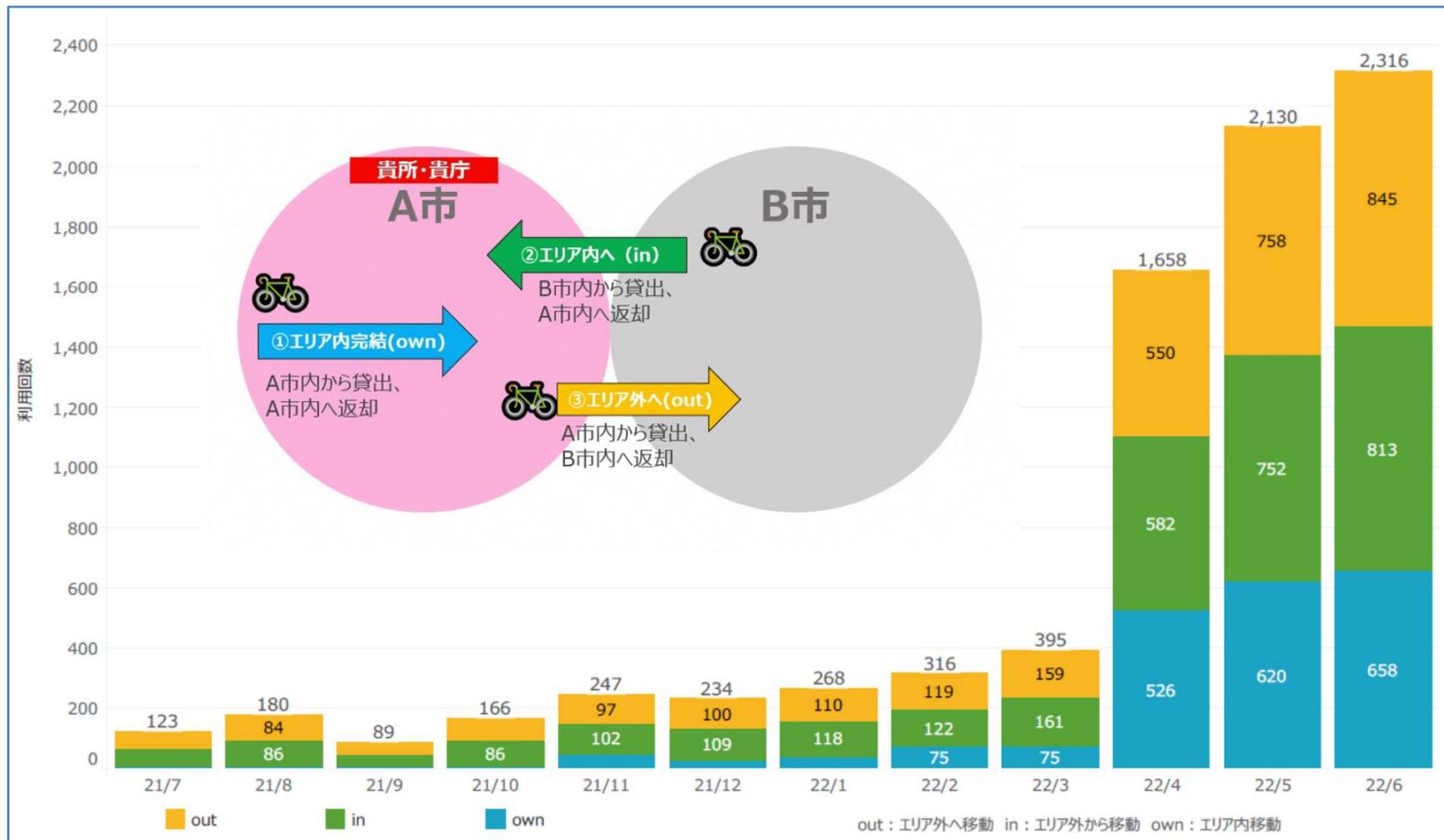
出典：OpenStreet(株)「利用実績報告書2022年度6月度」



# 立川市シェアサイクル実証実験について

## ステーション利用の回数と内訳

出典：OpenStreet(株)「利用実績報告書2022年度6月度」



## 立川市シェアサイクル実証実験について

### 今後の取組み

- 回遊性・利便性向上のため、順次ステーションの拡大。
- 令和4年4月から同社によるシェアサイクルを実施している福生市と連携事業(利用促進策)について協議。
- シェアサイクル利用データ(利用状況、利用者の移動状況等)の分析。